



令和3年2月2日(火)

地域活動支援センター
とつた共同作業所(帯広市)

就労継続支援 A 型事業所
十勝あすなる会(帯広市)

**特定非営利活動法人 帯広市手をつなぐ育成会
地域活動支援センター とつた共同作業所(地活)**

平成14年に開設後、平成18年には小規模作業所から地域活動支援センターに移行し、まもなく開設19年を迎える支援事業所です。主に知的障がいや精神障がいの方が利用され、農作業と木工や縫製を中心とした創作活動を始め、体力作り(歩くスキー・パークゴルフ)というバラエティに富んだ事業内容を行われており、行事での販売活動による地域の方々との交流の機会も大切にされているそうです。

今年度は行事の中止や余暇活動の自粛を余儀なくされていますが、感染対策を行うことで他の事業内容には大きな変化はなく、今後も利用者さんと職員が一丸となってコロナに負けずに活動していきたいと意気込みを聞かせていただきました。



支援員の池原さん(左)、小森さん(右)にご対応いただきました。

株式会社 十勝あすなる会(A型)

平成20年に開設され、現在16名の利用者さんが登録されているようです。事業所ではコロナ感染対策を行うことで、ほぼ全ての活動が影響を受けずに継続できているとのことでした。

作業活動については、役割分担によってチームワークを学び、自己理解を深めることを目標にしながら、一般就労へステップアップするために大事な“本人の一步外へ飛び出す気持ち”が強まるように寄り添って支援されているそうです。

そのような日々の支援をする現場スタッフのレベルアップのために、充実した社内研修もあるようですが、同時に地域の支援員同士のつながりから学ぶことも大事にしたいと考えられており、今後も積極的に外部研修の活用もしていきたいとの声をいただきました。



管理者の櫻井さんにご対応いただきました。

今後も訪問を進めて参りますので、よろしくお願いいたします